

令和2年度事業方針(案)

理事長 千葉 一雄

2020年度は、生涯学習センターが3年目に突入します。第32回大阪府理学療法学会(以下、大阪学会)はテーマを「生涯学習 ～キャリアラダーとゴール～」とし、生涯学習センターが考える生涯学習のあるべき姿を求める2ステップ目の企画予定です。

第2回生涯学習研修集会は「理学療法の臨床技能」を高める場として学会の前日に提供をします。センター研修部が通常研修と一体的に捉え直し、全国で有名な講師陣を招き企画構成を進めています。

しかし、新型コロナウイルス(COVID-19)感染症拡大防止を遵守し7月11日を延期とし、会員の安全を第一に考え2020年9月12日(土)第2回研修集会、翌日9月13日(日)に学会大会をオンライン(WEB)にて研修・大会を開催します。

生涯学習センターは学会発表から論文投稿に向け、学術誌「総合理学療法」の創刊にむけて準備しております。企画・デザイン、原稿依頼、編集、構成など段階的に準備を進めております。また、2018年度から2019年度は創設から新しい事業を導入し展開をしてきましたが、事業遂行に偏りがみられ、組織執行体制の見直しを行い持続可能な組織強化を踏りたいと考えています。会員サービス向上の取り組みに第1弾はホームページが完成しました。第2弾は、会員一人ひとりに情報を届けるSNS、スマホから研修会の内容を一早くゲットし、その場で申込みが出来る「クレジット決済機能」の充実した機能へと進めています。

2020年度は新型コロナウイルス(COVID-19)感染症拡大防止により4月～9月までの前期事業が「延期・中止」になり、会員の皆様には大変ご迷惑をおかけしております。特に新入会員は本センター事業に参加頂けない状況です。そこで、新人教育プログラム(以下新プロ)は対面研修計画を中止し、WEB型研修に方針を変えて生涯学習センターでC項目(理学療法の臨床)を作成し、協会のeラーニング(A・B・D・E)、さらに市区町村士会でもWEB型研修を推奨し、1年で単位修得できるように進め、視聴を働きかけ一人ひとり届く案内を行います。修了促進に向け「新人教育プログラム未終了者対策特別委員会」も継続して会員が新制度の移行に不利益が生じないように進めます。

府民に質の高い理学療法を提供するために会員が新生涯学習制度に移行し、理学療法士が身につけるべき人格、倫理、臨床技能の研鑽を支援した生涯学習センター、府士会、市区町村士会の一体となった団体をめざします。

今後とも、ご協力を宜しくお願いいたします